

Creative Collaboration

国際デザインセンター設立30周年記念企画の第二弾として、愛知県下のデザイン系大学・専門学校で行われている地域連携プロジェクトを紹介する展示会を開催します。

近年、デザイン系教育機関では、地域企業や伝統産業との連携プロジェクトが活性化しており、多くのデザイン事例を生み出しています。プロジェクトの事業領域や成果物のスタイルも多様化しており、取り組み方も様々です。次世代デザイナーたちの柔軟な発想と若い感性を活かした商品開発や、企業の技術と教員が持っている専門性とのコラボレーションなど、地域や企業が抱える課題に応じて多様に対応できる教育機関ならではの強みがあります。産学官連携プロジェクトの化学反応は益々期待されており、この展示会ではそんな取り組みの一端をご紹介します。

参加校

- 愛知県立芸術大学
- 愛知淑徳大学
- あいち造形デザイン専門学校
- 椋山女学園大学
- 大同大学
- トライデントデザイン専門学校
- 名古屋学芸大学
- 名古屋芸術大学
- 名古屋市立大学
- 名古屋造形大学

国際デザインセンター設立30周年記念 part 2

デザイン系大学・専門学校の産学官連携デザイン展

Creative Collaboration

入場無料

2022 12/14wed. > 12/19mon. 11:00 - 19:00 最終日は18:00まで

国際デザインセンター4F デザインギャラリー

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル4F

TEL 052-265-2126(会期中) <https://www.idcn.jp>

主催：株式会社国際デザインセンター、中部デザイン団体協議会

part 3

Creative Collaborator

新進気鋭のクリエイターによる展覧会

2023 3/15wed. > 3/20mon.

11:00 - 19:00 最終日は18:00まで

国際デザインセンター4F デザインギャラリー

名古屋市立大学



授業がもたらした特定の知識を分類し、分類。名古屋大学平井の「メンター企業」(SaaS)と名古屋造形大学デザインと産学官連携プロジェクト。



車中の木材の腐敗材を再利用した「車」野菜を自動栽培。(左)ダイリ、ロジタス、池田(右)と名古屋造形大学山崎の産学官連携プロジェクト。



生活の変化に応じて変わっていく「おうち」のインテリア。生活の変化に応じて変わっていく「おうち」のインテリア。生活の変化に応じて変わっていく「おうち」のインテリア。



現代の生活に馴染む、「新しいおうちのカタチ」の提案。名古屋私研研究会と名古屋造形大学山崎の産学官連携プロジェクト。



10年ほど前より始まっている取り組みを映像し、その人々の物語(ストーリー)に登場するキャラクターの探検、アズキ(右)と名古屋造形大学山崎の産学官連携プロジェクト。

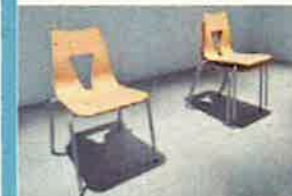


にじり口をくぐる形により、在宅ワークにおけるONとOFFの切り替えを促すパーテーション。株式会社カムラ、イノベーション研究所と名古屋造形大学山崎の産学官連携プロジェクト。

名古屋造形大学



Decole UDee / コーディシリーズ
・漆の質感を再現した陶器の器類のデザイン。
・デザイン：名古屋造形大学 産学官連携プロジェクト
・協力：十六穀(右) / 漆、タコ(左) / 漆



axona AICHI
・既存の合板シートを再利用した椅子。角材の3角形の丸みを帯びたデザインにより、心地よくくたけられる。
・デザイン：名古屋造形大学 産学官連携プロジェクト
・協力：axona(右)



Cat Cube
・猫の寝る場所を確保するための立方体を使用した猫の寝る場所。
・デザイン：名古屋造形大学 産学官連携プロジェクト
・協力：十六穀(右) / 漆

愛知淑徳大学



伝統工芸の技術と最新のテクノロジーを融合したデザイン。愛知淑徳大学山崎の産学官連携プロジェクト。インテリアデザイン専攻の学生と産学官連携プロジェクト。

椋山女学園大学



空気を「影」のように取り、透き通るような質感を持つ。影を落とすことで、空間を演出する。影を落とすことで、空間を演出する。影を落とすことで、空間を演出する。



地下鉄名城線「栄」駅南口徒歩5分
地下鉄東山線・名城線「栄」駅南口徒歩7分

オープニング&ギャラリートーク

日時：2022 12/14wed. 17:00～ 会場：国際デザインセンター4F デザインギャラリー